

府省名	経済産業省	部署名	経済産業政策局産業再生課
-----	-------	-----	--------------

### 取組のポイント

業務を効率化し、政策を創造する時間を創出するという目的を明確化。民間企業の知見を活用しつつ実践した10の取組により、働きやすい職場と効率のよい業務遂行を実現。

### 取組概要

業務の効率化や職場環境の改善、業務の分析等、政策創造の時間創出のため、10の取組を実施。これらの取組により、8・9月の総超過勤務時間の削減と印刷枚数の月平均比47%削減を実現。

#### 【効率的な業務遂行】

業務分担の最適化を図り役職を問わない自由な議論を喚起するための「ライン制の廃止」、上司離席時にクリアプロセスや電話メモをメールで実施する「クリアプロセスの電子化」、電話の取次業務を効率化するための「PHS転送の廃止」等を実施。

#### 【皆が働きやすい職場環境の整備】

不要な資料や備品の廃棄等執務室の環境整備による「共創スペースの構築」、モニターを設置し、レク資料の原則コピー禁止等による「ペーパーレス化の推進」を実施。

#### 【コミュニケーションの活性化】

先を見越してスケジュールを共有する「共創スケジュール表の導入」、年次役職を問わない「課内会議のファシリテーターの持ち回り制度」、パワーランチ・パワーディナーなど「課内部活動の設置」を実施。

#### 【業務の見える化・分析】

民間企業の協力を得て、業務の棚卸し等を通じて業務の課題を洗い出し、ルーティン業務の効率化に着目。認定業務に関する要件・様式の見直しや電子化申請の推進などを通じて、創造する時間を創出。

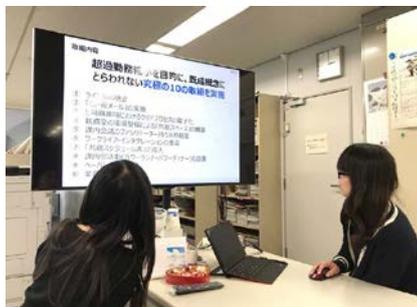


Before



After

10の取組例：執務室の環境整備



10の取組例：ペーパーレス化の強化  
(液晶モニター設置)

### 講評

先行する民間企業に学ぶ姿勢や、従来の仕事の仕方にとらわれず、業務と仕事の仕方を大胆に見直し、創出された時間を政策創造に結びつけた点を評価。